

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和6年 2月 1日

事業所名: 放課後等デイサービス天徳園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 10 columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価 (はい/どちらともいえない/いいえ), 工夫した点、改善点, 保護者の方の評価 (はい/どちらともいえない/いいえ/わからない), 保護者の方のご意見, 評価を踏まえた改善内容・改善目標. Rows are categorized by 環境・体制整備, 業務改善, 適切な支援の提供, 適切な支援の提供(続き), 関係機関との連携, 関係機関との連携(続き).

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○			・新型コロナウィルスが5類になり、少しずつ保護者などの参加行事も実施している。							
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			・契約時に、重要事項説明や負担額について説明している。	85%	0%	0%	15%			
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			・ZOOMや送迎の際や直接デイに来ていただいて説明、対応している。	85%	0%	0%	15%			
保護者への説明責任・連携支援(続き)	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			・ZOOMを利用した、ペアレントトレーニングの案内を行っている。	100%	0%	0%	0%			
	4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			・日々の連絡帳、送迎時、電話などで状況を伝え合い、情報共有している。	100%	0%	0%	0%	・送迎の時など、様子を伝えてくださっています。 ・子ども本人からは園での様子を聞くことができないので、連絡帳などで様子を知れるのは大変助かります。		
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			・相談員、言語聴覚士とも情報共有し、情報提供、助言などの実施。	85%	15%	0%	0%	・何でも気軽に相談できる環境です。		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			○	・保護者会は開いていない。	45%	0%	10%	45%			
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			・苦情対応窓口を設置している。	85%	15%	0%	0%	・ヒヤリハットなどの問題があった際は児発管だけでなく、園長からもお話を頂けてありがたい。	・苦情や要望に対して、迅速かつ適切になるよう努めて参ります。	
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			・特性に合わせた支援などを支援者同士で共有し、保護者とも連携を取りながら対応している。	85%	15%	0%	0%			
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			・月に一度、活動の様子などを写真でまとめたり、長期休暇中の活動を新聞にしたりして、配布している。	100%	0%	0%	0%			
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			・契約時や必要に応じて、書面にして保護者の同意を得て提供、対応している。	100%	0%	0%	0%	・夏休み中に様子のわかるものをもらっている。		
	非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			・各種マニュアル(BCP)作成。 ・感染症に対する対応をMACメールや紙面に保護者へ周知。	100%	0%	0%	0%		
		2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			・月に一度、地震、火災、水害、不審者対応等の訓練を実施。 ・年に一度、愛媛県の防災の取り組みの一つであるシェイクアウト愛媛を実施。	100%	0%	0%	0%		
非常時等の対応(続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			・外部研修をZOOMで受け、園内研修を年に1回程度実施。							
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			・やむを得ず、身体拘束があり得る場合は、事前に保護者に説明し同意をとっている。また、放課後等デイサービス計画に記載している。							
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応			○	・該当する児童の利用はない。							
満足度	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			・ヒヤリハット、軽微な事故報告、事故報告の書の作成。朝礼、終礼時に報告。職員室内の白板に4日間掲示。全支援者が把握し再発防止に努める。							
	1 子どもは通所を楽しみにしているか					100%	0%	0%	0%	・毎日、嫌がる様子もなく、嬉しそうにしています。 ・時々、グズることもありますが、楽しんでいると思います。	・不安なことや、気になることがありましたら、いつでもご相談ください。	
	2 事業所の支援に満足しているか					80%	0%	0%	0%	・大満足です。 ・親としてとても助かっています。ありがとうございます。		